



## 2018年 新春の集い 開催！ 2018年の活動の充実と逗子市議会選挙必勝に向けて団結強化！



団結を訴える滋野議長の挨拶

来賓の挨拶の中で3月に実施予定の逗子市議会選挙に立候補予定の『高野たけし氏』『長島有里氏』の両名から、選挙への意気込みと決意を語っていただきました。



↑美味しいマグロ丼を堪能  
↓お楽しみ大抽選会

挨拶終了後、三浦半島地域連合の齊藤OB会長の乾杯ののち歓談となり、会場では毎年恒例となった『地産地消のおもてなし』として三崎オーシャングロウのマグロ丼や地元の大粒いちご、地域商店で作った手作りサンドイッチなど、美味しい料理や飲み物を楽しみながら懇親を深めました。

毎年恒例となっている、お楽しみ抽選会も開かれ豪華賞品の行方に会場は盛り上がりました。

今年も三浦半島地域連合の役員（五役・幹事）がスタッフとなり、手作りの新春の集いを楽しんで頂くことが出来ました。

最後に歴代の議長、

現役議長・議長代行、逗子市議会議員で三浦半島地域連合の益々の発展と春闘・逗子市議会議員選挙に向けて、必勝を祈念する団結ガンバローを行い、閉会しました。

1月23日（火）18時30分から横須賀三浦教育会館にて『三浦半島地域連合 2018年 新春の集い』を開催しました。

冒頭、新たに就任した滋野議長より、『世界情勢の不安定さや国内の政治情勢など働くものの環境が厳しくなっているがこのような時だからこそ、労働組合一つになって団結しよう』と挨拶がありました。

会場には、三浦半島地域連合の構成組織組合員・OB会員など190名を超える参加がありました。

また、来賓として連合神奈川をはじめ、地域連合地区の各首長・各級議員・労働福祉団体の方も参加し、沢山の挨拶や祝辞を頂きました。

逗子議会選挙の必勝を誓うお二人



春闘・選挙などの必勝を期し団結ガンバロー



# 【推薦決定！逗子市議会議員選挙候補予定者】

～働く者のことを理解している議員の当選により「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう～



～候補予定者本人たちから記載頂きました政策の一端とプロフィールを紹介します。～

## 高野 たけし (45歳)

現在、逗子市は非常に厳しい財政状況にあり、事業の取捨選択を迫られています。あれか、これかの時代だからこそ、市民の方々がどのようなサービスを望んでいるのかを見極め、その声を今後の事業のあり方に反映していく必要があります。私はそのためにも、これまで同様地域を歩き、現場主義の活動を継続していく所存です。

また、三浦半島地域連合の皆様とこれまで取り組んできた、働くものの立場に立った職場環境の整備においても、さらなる充実に向けて取り組んでまいりますので、引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

### 【プロフィール】

関東学院大学卒業。中央大学大学院博士前期課程修了。大学卒業後は、(株)セガ・エンタープライゼスに入社。約6年間のサラリーマン生活を経て、29歳で逗子市議会議員選挙に出馬。初当選を果たし、以後4期連続で当選。副議長、議会運営委員会委員長、総務常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、監査委員等を歴任。趣味はウインドサーフィン、SUP、読書。

## 長島 有里 (39歳)

人口減少社会に向かう中、逗子市は市税収入が減少し、教育や福祉の予算も削られています。

10年後、20年後を考えたとき、未来の社会を担うのは子どもたちです。すべての子どもたちが十分な教育を受けられるように。とくに家庭環境の格差が教育格差につながらないようにこれまで公立教育の充実や生活保護世帯の児童を対象とした学習支援事業などに力を入れて来ました。また三浦半島地域連合・労福協のみなさんとは、児童養護施設を訪問し、支援活動をともに取り組ませていただきました。再選に向けてより一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 【プロフィール】

立教大学法学部卒業。横浜市立大学大学院修了。子育てをしながら大学に通い地方自治を学んだ後、27歳で逗子市議会議員選挙に出馬。以後3期連続で当選。副議長、総務常任委員会委員長、監査委員等を歴任。一昨年、児童養護施設の子どもの学習・就労支援をするNPO法人KANATANを立ち上げる。現在はNPO法人KANATAN副理事長。趣味は料理、読書、社交ダンス。